

F P A短信

21/08/01

SDGs（エス・ディー・イー・ジーアール）とは

SDGsとは「SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS(持続可能な開発目標)」の略称で、2016年から2030年の15年間での達成を目指して国連で採択された世界共通の目標のことです。内容は持続可能でよりよい社会の実現を目指すものとなっています。目標は全部で17個あり、それぞれに細かいターゲットが設定されています。ターゲットは169個あります。下記が17個の目標をロゴにしたものです。



途上国への支援に関するものから、ジェンダーの平等や働きがい、経済成長、技術革新、気候変動、海洋資源への対策まで含まれます。人・社会・地球などの望ましい未来像を実現するためのルールをまとめたものです。

日本政府もSDGs推進本部を立ち上げて取り組みがされています。企業でも様々な分野で取り組みが始まっています。SDGsの取り組みは義務化されているものではなく自主的に取り組むことに特徴があります。どのような取り組みをすることで各企業がSDGsの達成に貢献していくかを考えていくことが求められます。意識の中に常にSDGsをおくことがGOALへの道筋になります。